



韋駄天 快走！中体連駅伝 県大会：男子 優勝・女子 準優勝（男子は全国大会出場） 九州大会：男子 3位・女子 4位

駅伝の県大会、九州大会会場が天草に戻りました。11月14日（金）に県大会、12月2日（土）に九州大会が天草市のあましんスタジアムを起点にした駅伝コースで行われました。県大会では男子優勝、女子準優勝となり男子は全国大会への出場権を得ると同時に、男女ともに九州大会の出場権を得ました。そして九州大会では男子3位、女子4位と大健闘しました。少しでもその様子をお伝えします。

まずは県大会ですが、当日は冷たい雨と強い風が吹く中、女子のレースがスタートしました。1区から好位置につけ2区で2位になりました。その後、トップの託麻中も隙がなく、大健闘しましたが惜しくもそのままゴールし準優勝となりました。女子の準優勝を受けて男子メンバーも女子の分まで思いを乗せてスタートしました。女子同様1区から好位置につけ、2区で一気に首位に立ちました。そのまま快走のタスキリレーを続け、他を1分以上引き離して見事な優勝を飾りました。



続いて、九州大会です。当日は好天に恵まれ、保護者の皆さんも含め、たくさんの方々に応援に来ていただいたようです。男女ともに県大会以上の気持ちを持って臨み、九州各県の強豪校に負けない走りぶりで、男子3位、女子4位と男女とも上位入賞を果たしました。

駅伝といえば、ストイックに自分自身を追い込み、心身ともに自己管理等に努める必要があります。その試練を乗り越えるプロセスこそ子供たちを大きく逞しく成長させ、大きな自信を与えてくれる拠り所となるはずです。いよいよ12月17日（日）に滋

賀県で開催される全国大会が迫りますが、男子は全国の舞台で、これまでの取組を全て出し切り、大きな花を咲かせてくれることを願っています。

各学年だより

1年 松橋西支援学校との学校間交流

11月9日（木）、松橋西支援学校の児童生徒が本校で1年生全員と交流し、楽しく充実した時間を過ごしました。この交流はコロナ禍で中断していましたが、今年度、久しぶりに再開しました。まず、本校有志によるダンスで歓迎すると、松西っ子らはとても喜んでくれました。その後、各クラスでゲームなどを楽しみました。松橋で共に学ぶ仲間としてお互いのことを知り深め、いろんな場面で支え合いながら生きて行こうとする態度が随所に見られる素晴らしい交流会となりました。人に温かく誰もが生きやすい街づくりの一助になればと思います。



2年 戦争講話



11月8日（水）、三角町在住の元松芳子さんに講師としておいでいただき、体育館で平和学習講演会を開催しました。元松さんは、戦時中、現在の松中の場所にあった松橋高校の前身にあたる松橋高等女学校の生徒として学ばれていたそうです。講話では、松橋駅への空襲で大切な友人を亡くされた話や、戦争の悲惨さや戦争により奪われてしまった大切なものやことについて具体的に語っていただきました。現在では想像できませんが、子供たちはこの松橋の地でも戦争による数えきれない悲劇があり、多数の死傷者が出たことを実感できたのではないかと

思います。先の戦争についてもう一度学び直すことや、今なお世界中で続く紛争のこと、平和のために自分ができることなどに関心を持つきっかけになることを願います。

3年 親子進路説明会

11月14日（火）、5時間目、親子進路説明会が本校体育館で行われました。受験を数か月後に控え、話を聞く様子は真剣そのものでした。今後、入試事務については受験料の支払いや願書作成、提出締め切りといった緊張感を要する手続きが始まります。学校でも細心の注意を払いながら進めますので、ご協力をお願いします。

3年生はいよいよ12月1日（月）から三者面談が始まりました。三者が納得できる進路選択がなされ、最終的に生徒の自己実現が成ることを願います。

新入生説明会

11月27日、28日の2日間にわたって、新入生の希望を最大化し、不安を最小化することを目的に松橋町内4小学校からの進学者を対象にした新入生説明会を開催しました。いずれの小学6年生も期待に満ち溢れている表情に見られ、受け入れる私たちもその期待に応えられるような中学校生活を提供していかなければならないと身が引き締まる思いがしました。

昨年に引き続き、今年も“あの質問”をしてみました。「朝、自分自身の力で起きていますか？」という質問です。昨年度は1割に満たない程度の児童が手を挙げてくれましたが、今回も同程度か、少し少ないくらいの児童の手しか挙がりませんでした。

自立に向けた取組は自己実現に向けた取組の基礎・基本であり、土台となります。大きな建物を造るときには、大きな土台が必要であるといえます。自分のことを自分でやるといった当たり前の土台部分が大きいほど、大きな自己実現が可能になるものと思います。「自律」ができてからの「自立」です。できていない生徒は冬場という自分を鍛えるための絶好の季節の到来と思って取り組んでほしいと思います。

さて、説明会では、生徒会執行部生徒らが中心になって「松橋中学校の一日」を説明してくれました。プレゼンソフトを使いこなし、始業から終業、放課後の部活までの流れや1年間の行事についてなど、中学校生活をユーモアを交えて楽しく紹介してくれました。執行部の皆さんにとっては、本年度最後の大仕事であったかと思います。本当にお疲れ様でした。

生徒会役員選挙

11月30日に令和5年度「第54代生徒会役員選挙」が実施されました。1時間目に立会演説会、2時間目に投票が行われ、翌日の放送にて当選者の報告が選挙管理委員会からなされました。当選者は右表のとおりです。

生徒会活動と先生方の取組を車の両輪であると捉え、松橋中学校では行事をはじめ多様な活動に生徒の意志や思いを反映させながら取組を進めてきました。

令和4年度末からは、中崎生徒会長をはじめ執行部、各種委員長などの役員が色々な場面で先頭に立ち、学校をリードしてくれました。特に、体育大会や学習文化発表会の内容の吟味や朝のあいさつ運動の奨励など、「がむしゃら 愛される松中の実現」というスローガンの下、松中をよりよくしていこうとする機運を確実に進めてくれた生徒会執行部と役員の皆さんであったと思います。

今回の立会演説会では、全ての立候補者から今ある学校の課題に対して「私がこういう風に変えてやるんだ！」といった強い意志を感じることができました。今回当選した生徒の皆さんも前生徒会執行部の意志を受け継ぎ、よりよい松中の創造に向けて邁進してくれることでしょう。また、何よりもそれが自分を信じて一票を投じてくれた仲間への責任であると思います。坂本新生徒会長のリーダーシップの下、新執行部の今後の活躍に期待しています。

第54代生徒会執行部	
役職	氏名
会長	坂本 吉信
副会長	中島 心愛
	松本 和也
2年書記・総務	構原由衣花
	松田 和
	久保田慶駿
	小原 紅葉
1年書記・総務	森田 小晴
	尾田 彩巴
	林田照之助
	古澤 杏果

祝 熊本県アンサンブルコンテスト 木管6重奏 金賞受賞

本校吹奏楽団の10名が木管部門と打楽器部門に参加し、木管6名が見事金賞を受賞。来年2月10日（土）に佐賀県で行われる九州大会への出場を8年ぶりに決めました。

【 今後の主な行事予定 】	
12月11日（月）	新生徒会役員就任式
12月17日（日）	全国中学生駅伝競走大会（滋賀）
12月19日（火）～21日（木）	2年生修学旅行
12月22日（金）	冬休み前全校集会・新生徒会役員任命式
1月9日（火）	冬休み明け全校集会